令和６年度　西尾市立花ノ木小学校　研究構想図

○多くの児童が与えられた課題に取り組める

◎どの児童も主体的に参加する姿へ

学校教育目標

心豊かで、元気な花ノ木っ子の育成
「明るく　仲良く　力いっぱい」

○仲間同士で課題を解決することが楽しい

◎仲間と関わる中で学びを深めていこうとする姿へ

研究主題

仲間とともに生き生きと学ぶ花ノ木っ子
－　誰もが参加できる授業を目指して　－

目指す児童の姿

・授業に主体的に参加し、仲間とともに学びを深めていこうとする児童

研究の仮説

授業の中で、様々な「参加を高める手だて」を講じていけば、誰もが授業に主体的に参加し、仲間とともに学びを深めていこうとする児童が育つであろう

研究の手だて

(1)見通しの提示

a　活動の見通しを取り入れた本時のめあてを提示する
b　解決の見通しを示す場を設定する

(2)個々の児童に応じた支援

a　どの児童も興味をもって取り組めるように授業の導入を工夫する
b　選択制のワークシートを準備する
c　より深い理解を求めて課題を提示する
d　参加の意欲を持続させる手だてを準備しておき、必要に応じて講じる

(3)関わり合いの場の設定の工夫

a　タブレット端末を効果的に活用する（例：共有ツールの活用）
b　関わり合いの場を設定する（例：ワールドカフェ学習の導入）

研究の基盤として大切にしていきたいこと

・花小スタンダード（学習規律）の推進　　・温かな学級経営（トークタイムの実施など）
・タブレット端末の効果的な活用と、そのための職員間の研修